

エヌエヌ生命 家業経営革新プログラム ご案内資料

” 中小企業サポーター” として、日本の中小企業を支援する活動を行っている「エヌエヌ生命保険株式会社」様のご寄付により、本プログラムは運営されています。

本プログラムは、自社に「経営革新」を起こし、事業を成長させたいと考えている家業後継者を対象とした支援プログラムです。

後継者が実現したい経営革新プランに対して、専門的なスキル・経験を持った外部人材が副業等の形式で関わることでそのプランを実現し、事業成長を実現させることを目的としています。

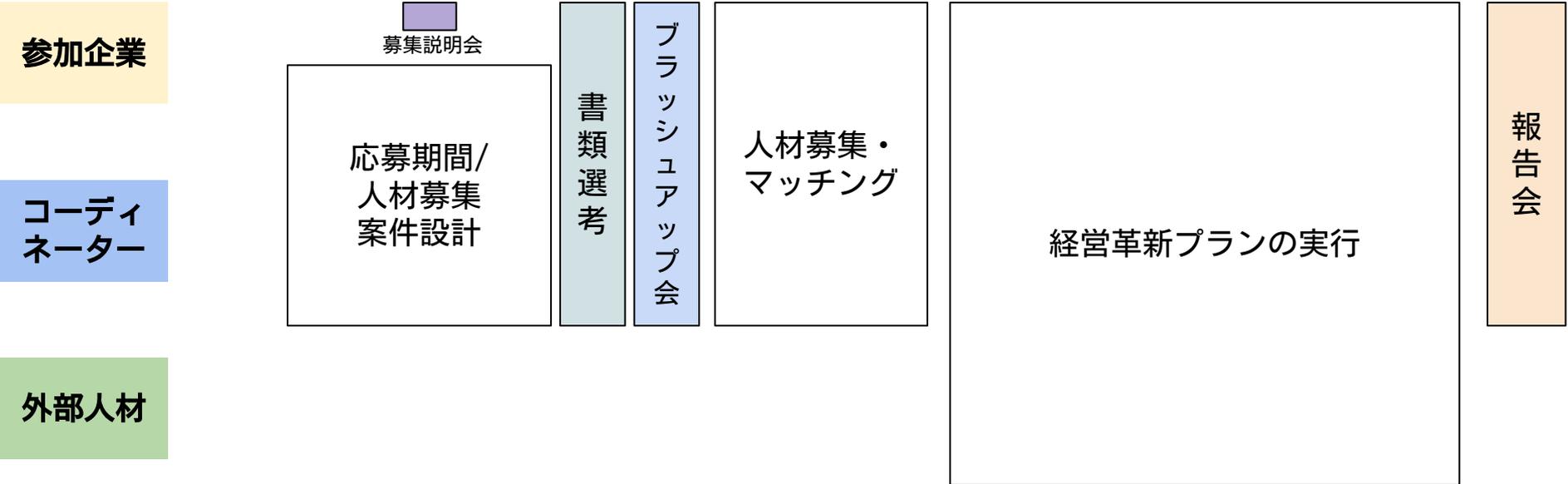
- 本気で自社の経営革新（※）を考えている家業後継者が対象
- 企業に対してコーディネーターが必ず伴走支援を行う
- メンターによる経営革新プランのブラッシュアップ会を実施
- プランの実現に必要なスキルやノウハウを持った外部人材を副業・兼業の形式にてマッチングし、経営革新プランを実行する
- 参加社数は15社程度（書類選考あり。選考についてはプログラム参加条件を参照）
- コーディネーターへの委託支援費および、人材への人件費支援費を補助

※経営革新とは

新商品開発、生産方式改善、新市場開拓、仕入・物流改善、組織改革の5つと定義する

スケジュールおよび全体像

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月



■スケジュール

- 3月26日 : 募集説明会（オンライン）
- 4月16日 : 応募締め切り
- 4月30日 : 書類選考結果通知
- 5月23日 : ブラッシュアップ会（オンライン）
- 6月 : 経営革新プラン（求人記事）の公開

■応募方法

以下のWEBページより応募フォーマットをダウンロード願います。

<https://kagyoinnovationlabo.com/program/keieikakushin/>

応募フォーマットに記載頂き、以下の宛先にメールを返送頂きます。

kagyo2@etic.or.jp

- 参加費用は無料です。
- 本プログラムは、「エヌエヌ生命保険会社様」からの寄付金により運営されています
- コーディネーターの伴走支援の委託支援費として20万円／社
経営革新のための外部人材活用に伴う、人件費の支援費として20万円
／人 を参加企業へ支給します。

- 家業に所属していること（※事業を承継された方、または承継する可能性がある方）
- 経営革新プランがあり、外部人材を活用してプランの実現を図る意思があること
- 創業時からの想いや理念を受け継ぎつつ、時代に合わせて変化を恐れずに柔軟に事業を変革していこうとする意思があること
- 伴走支援を行うコーディネーターとともに実行すること
- ブラッシュアップ会に参加頂けること
- 家業イノベーション・ラボのFacebookコミュニティに参加していること（未参加者はプログラム参加と同時に申し込むこと）

申し込み方法は以下のページをご参照ください

<https://kagyoinnovationlabo.com/program/community/>

- コーディネーターの役割はP13～P14を参照ください
- 既知のコーディネーターがいる場合は、担当するコーディネーターと共に応募フォーマットを記載・応募ください
- コーディネーターがいない場合は、プログラム応募時にその旨を事務局にメールにてご連絡ください。書類審査通過後、事務局にて個別に調整を行い、コーディネーターとのマッチングを行います。

① 経営革新プランのブラッシュアップ

経験豊富なメンターによる、経営革新プランのブラッシュアップを受けることができます。新たな視点による気づきや示唆を得ることができます。

② 優秀な外部人材の参画が期待できる

専門的なスキル・知識を持った外部人材が、自社の経営革新プラン実現のために参画することが期待できます。

③ コーディネーターによる伴走支援

人材とのやり取りやプランの実行にあたっての、コーディネーターによる伴走支援を無償で受けることができます。

対象となる経営革新プランの例

「新商品開発、生産方式改善、新市場開拓、仕入・物流改善、組織改革」に関わることであれば、どのようなプランでもかまいません。以下は一例となります。

経営戦略全般	具体的戦略の立案	専門的なアドバイス
業界の課題が山積みであり、ビジネスモデルを変えていきたいので、その相談をしたい	新商品の開発を手伝って欲しい	広報・プロモーションのアドバイスが欲しい
先代から継いだビジネスモデルを更に拡大していきたいので、アイデアが欲しい	商品の販路拡大の戦略を一緒に考えて欲しい	ECサイトの販売拡大の具体的なアドバイスが欲しい
	人事制度を刷新したいので、一緒に検討して欲しい	工場の生産効率を上げるための専門的な知識を教えてください。

参画する外部人材について

外部人材は、原則として、フルタイムの社員ではなく、副業・兼業の形式にて参画します。主に月に数回程度のミーティングによって、経営革新プランの実現に必要な知識やノウハウを提供します。以下、過去にマッチングをした一例となります。

人材募集の内容	人材の現職・経歴	人材の応募動機
生産管理、在庫管理の改善	外資系精密機器メーカーのプロダクトマネージャー	キャリアアップとして、中小企業の経営改善にチャレンジしたい
WEBマーケティング戦略の立案	大手通信会社のブランドマネージャー	これまでの仕事を通じて培ってきた知見/ノウハウを地域社会に役立てたい
経営戦略のディスカッションパートナー	地元信用金庫にて20年間勤務。中小企業の課題解決、戦略策定に携わる。	培った知見を地域企業に生かしたい。自身をさらに高めていく機会にしたい。

以下、外部人材の活用にあたっての疑問点や、不安点を解消するための資料をご案内いたします。まずはこちらをご覧ください、その他の不明点につきましては事務局までお気軽にご相談ください。（連絡先：kagyo2@etic.or.jp）

■外部人材活用ガイドブック

https://kagyoinnovationlabo.com/wp/wp-content/uploads/2021/02/20_0331_外部人材活用ガイドブック.pdf

■副業・兼業者の活用事例紹介動画（経営者＆人材へのインタビュー）

<https://www.youtube.com/watch?v=BMrYC4mFxn8&feature=youtu.be>

- 企業の経営革新プラン作成の支援
 - 経営者（後継者）が本当に実現したいことをヒアリングし、その言語化を支援する
 - 企業のこれまでに実施した施策や経営状況、組織構成を考慮したアドバイスを行う
 - ブラッシュアップ会に同席し、メンターからのアドバイスを元に、企業と一緒にプランの検討を行う。
- 人材募集案件（経営革新プラン）設計支援
 - 明確になった経営革新プランに対して、期間とゴールを設定し、外部人材に具体的に何を業務として依頼するのかを切り出す支援をする
 - 切り出した業務が、こういった人材（スキル、パーソナリティなど）であれば可能であり、こういった募集の仕方が有効であるかのアドバイスをする。
 - 実際に求人記事としてWEBへ掲載する文章の作成支援をする

- 人材マッチング支援
 - 人材と企業との面談に同席し、互いの期待値調整の支援を行う
 - 企業・人材からの相談に乗り、互いの不安な点を解消する
- 経営革新プランの実行（プロジェクト）支援
 - 定期的にプロジェクトの進捗状況を確認し、状況によって適切なアドバイスを企業と人材へ行う。
 - プロジェクトの進捗状況を、事務局へ報告する。
- 成果報告
 - 企業が成果報告をまとめるに当たってのアドバイスを行う。
 - 報告会に同席し、プロジェクト実施後の戦略を企業と話し合う。
- 成果記事作成
 - 今回のプログラムの成果をインタビュー記事としてまとめる
 - 企業の魅力が伝わる写真と共に、WEBサイトへアップする

ブラッシュアップ会

日程：5月23日（日）13時～17時（予定）

場所：オンライン（ZOOM）

プログラムへ参加する経営者（後継者）の方と、伴走するコーディネーターの方の参加が必須です。

当日はメンターによる、経営革新プランのブラッシュアップを行います。

当日の準備物等の詳細は、書類選考後にお伝えいたします。

ブラッシュアップメンター（候補）



宮治 勇輔氏
株式会社みやじ豚 代表取締役
社長

2001年慶應義塾大学総合政策学部卒業後、株式会社パソナに入社。営業・企画・新規プロジェクトの立ち上げ、大阪勤務などを経て2005年6月に退職。実家の養豚業を継ぎ、2006年9月に株式会社みやじ豚を設立し代表取締役に就任。生産は弟、自身はプロデュースを担当し、兄弟の二人三脚と独自のパーベキューマーケティングにより2年で神奈川県トップブランドに押し上げる。みやじ豚は2008年農林水産大臣賞受賞。



杉浦 元氏
エリオス株式会社 代表取締役

1970年生まれ。大学在学中に起業後、大和企業投資にてベンチャー投資を行った後、ソラシドエア設立に参画。同社退社後、VCNのパートナーとして、複数のベンチャー企業のカタリスト（触媒）として設立からIPO、エグジットに携わった後、コンコードエグゼクティブグループにて750人のビジネスリーダーのキャリア支援を行う。2016年エリオスキャピタルを設立し、主に世の中を変えたいと強い思いを持った創業期のベンチャー企業やNPOに対して、カタリストとして成長支援を行う。



壁谷 俊則氏
インキュベイトファンドHRマ
ネージャー

1995年～2002年、大学在学中にETIC.に参画。関西事務局の立ち上げを行い、アントレプレナーシップ啓蒙事業、インターンシップ事業に関わる。その後、独立系ベンチャーキャピタルで経営企画業務を経たのち、人材紹介・ヘッドハンティング業務に10年以上に渡り従事。現在はスタートアップベンチャー投資で国内最大手の独立系VC、インキュベイトファンドにてHRマネージャーとして活動中。



伊東 将志氏
株式会社熊野古道おわせ 支配
人

尾鷲生まれ尾鷲育ち、18歳で尾鷲商工会議所に就職、経営指導員として中小・零細企業の経営支援に携わる。33歳にして(株)熊野古道おわせに志願し、出向。施設経営と地域密着の店づくりを行う。平成24年、商工会議所に5年ぶりに復帰。商工会議所では全国初の長期インターンシップ事業を開始、26年よりこちらも全国初となる地域おこし協力隊中間支援事業も開始、事業担当。平成26年9月よりまちづくり会社に転職・現在に至る。

ブラッシュアップメンター（候補）



松浦 俊介氏
関市ビジネスサポートセンター（Seki-Biz）チーフアドバイザー
滋賀県大津市出身。大学在学中からNPO法人JAEで、学生の長期実践型インターンシップのコーディネートを手がける。2009年、富士市産業支援センター「f-Biz」を運営する株式会社イドムに転職。その後、信州大学等で産学連携や創業支援に携わり、2016年4月より「Seki-Biz」の副センター長として数々の企業をサポートしている。



若杉 誠司氏
大村市産業支援センター センター長
政府開発援助（ODA）による途上国支援事業から、35歳を過ぎて民間へ転出。その後教育系企業などで新規プロジェクトを担当。又、外資系企業とジョイントベンチャーで日本法人設立（グループは2001年に従業員40人で北京で創業。2010年に全世界従業員15,000人に拡大し、米国ニューヨーク市場上場）等これまで様々なチャレンジにトライ。2017年4月より、長崎県の大村市が地場中小企業を支援するために設置した経営コンサルティング施設、大村市産業支援センター長に就任。中央大学法学部卒、九州大学大学院修了。



田嶋 雅美氏
株式会社フランチアーズアドバンテージ 代表取締役
札幌生まれ。輸入住宅FC（フランチアーズ）本社の企画室長を経て、FC専門コンサルティング会社に入社。
多数の有名FC企業の立ち上げサポートと継続指導で活躍し、取締役を経て独立。96年フランチアーズアドバンテージを設立。現在、FC指導、関連論文執筆、講演、テレビ出演等、幅広く活動中。



松崎 光弘氏
株式会社知識創発研究所 代表取締役CRO
1965年大阪生まれ。1992年神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。太成学院大学経営学部教授、大阪府立青少年会館館長を経て、現職。複雑系を応用した地震予知の研究を起点として、現在は場のマネジメントやコミュニティ形成、それらに応用した組織の知識創発手法の開発に取り組み、組織としての思考行動特性の変化を導くカリキュラムを大学向け、企業向け、地域向けに提供している。



山内 幸治
NPO法人ETIC、事業統括ディレクター
NPO法人ETIC、理事・事業統括ディレクター。97年にETICの事業化に参画し、起業家型人材育成とベンチャー企業支援を目的とした、長期実践型インターンシップを開始。その後、若手社会起業家のスタートアップ支援（02年～）、地域における起業家型人材育成・中小企業経営革新（04年～）などを推進。2011年3月14日に「震災復興リーダー支援プロジェクト」を発足。同年5月より復興リーダーの「右腕派遣プログラム」や「みちのく復興インターンシップ」、「みちのく復興事業パートナーズ」などを推進。



宮城 治男
NPO法人ETIC、代表理事
1993年、大学在学中に学生起業家支援の全国ネットワーク組織「ETIC、学生アントレプレナー連絡会議」を設立（2000年にNPO法人化）。以来、若い世代が目社会に働きかけ、仕事を生み出していく起業家型リーダーの育成に取り組み、これまで約400名以上の起業家を輩出・支援してきた。



上田 祐司氏
株式会社 ガイアックス 代表執行役社長 CEO
シェアリングエコノミー協会代表理事
大阪府出身。同志社大学経済学部卒業。1999年、株式会社ガイアックスを設立。2005年、セントレックス上場を果たす。
ガイアックスは、「人と人をつなげる Empowering the people to connect」を企業理念に、企業のソーシャルメディア活用の支援事業、ソーシャルメディア上のトラブルの予防・解決サポートに関する事業、シェアリングエコノミー関連の事業を展開。



萩原 啓啓氏
ピースマインド・イーブ株式会社 Founder・元代表取締役社長
1998年に(株)ピースマインドを創業。2011年に(株)イーブと経営統合を経てピースマインド・イーブ株式会社の代表取締役社長に就任。日本初のオンラインカウンセリングサービスを事業化したのを皮切りに、数多くの日本初の事業を開発し、業界のバイオニアとしてアジアNo.1の企業へと成長させる。

本プログラムの応募をご検討の方向けに、説明会を実施します。

日時：3月26日（金）20時～20時40分（～21時交流会）

場所：オンライン（ZOOM）

申し込み希望の方は以下のフォームよりお申込みください

<https://forms.gle/qXdc6GTPZDiX3NsH6>

※当日ご参加が難しい方は、事務局までお気軽にご質問ください

主催：NPO法人ETIC.

協力：家業イノベーション・ラボ事務局

（NPO法人ETIC.、エヌエヌ生命保険株式会社、農家のこせがれネットワーク）

メールアドレス：kagyo2@etic.or.jp

担当：高橋、柴沼、光野